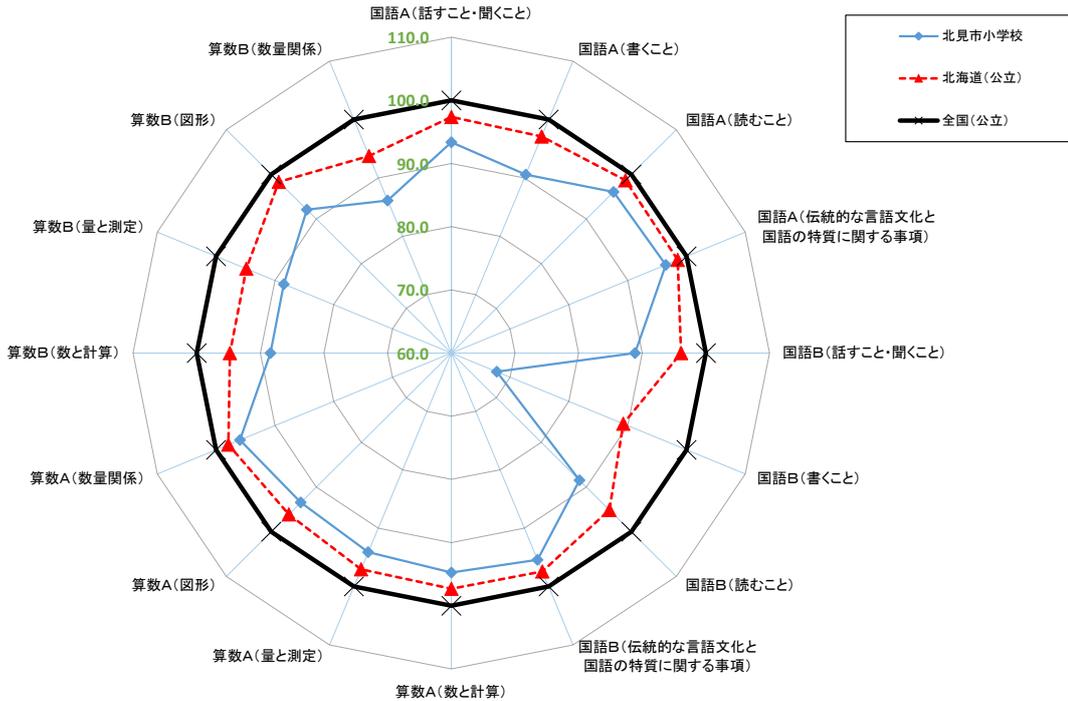


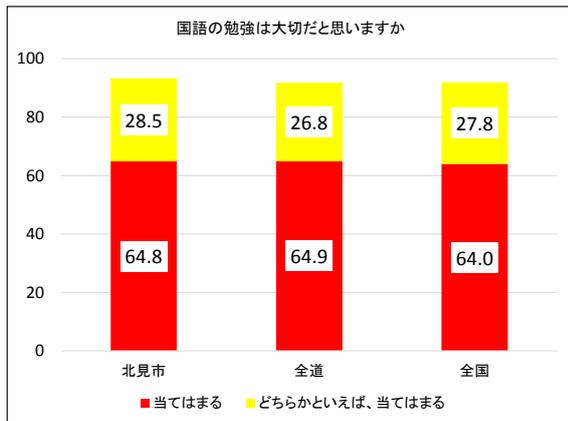
■ 北見市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:26校、児童数:1,021名)

【教科全体の状況】

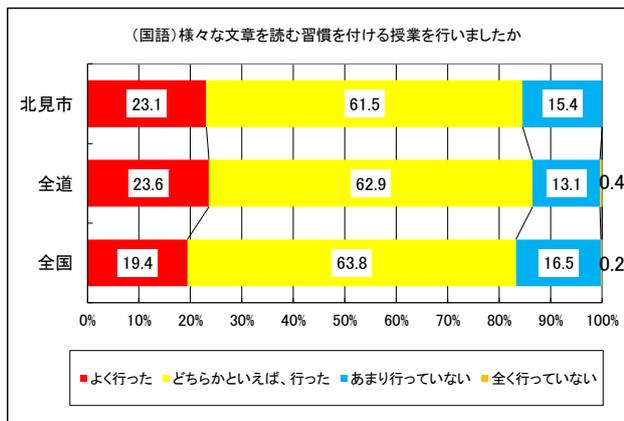
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率が他の領域と比較すると高い傾向にある。特に、「漢字の読み書き」や「故事成語の意味と使い方」の理解度が高い。 ○ 算数Aの「数量関係」の平均正答率が他の領域と比較すると高い傾向にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が、様々な文章を読む習慣を付ける授業を行うことにより、児童に、「国語の学習は大切であるという」意識が育まれ、学習意欲の向上につながっていると考えられる。
児童質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「国語の勉強は大切だと思う」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した児童の割合が全国よりも高く、全道と同程度にある。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語科において、「様々な文章を読む習慣を付ける授業をよく行った」と回答した学校の割合が全国よりも高い。 	

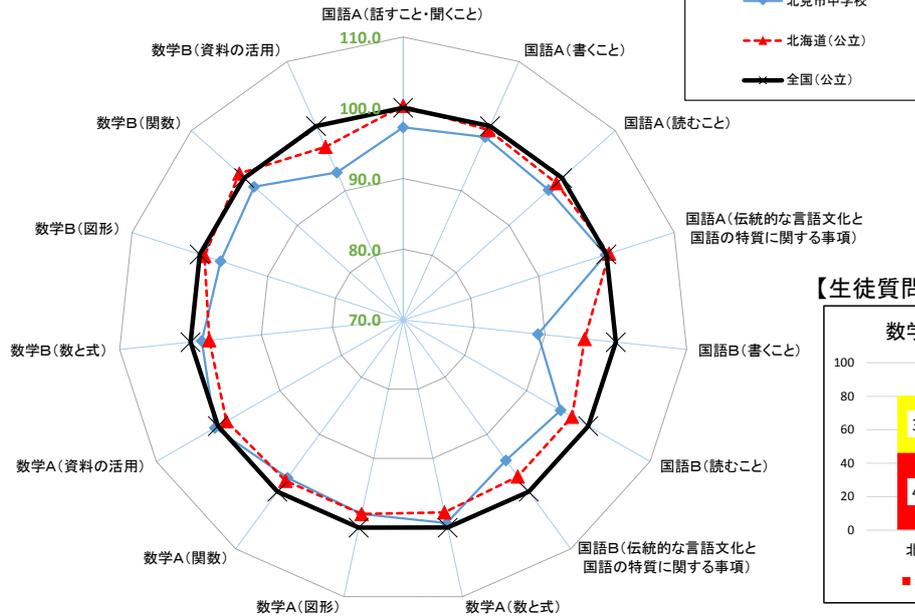
【北見市の学力向上策】

- ◎ 市研究指定校における指導力向上の取組
- ◎ 市学力向上推進委員会による「学習シート」の作成
- ◎ 「家庭学習の手引き」の作成
- ◎ 教育活動支援講師の配置

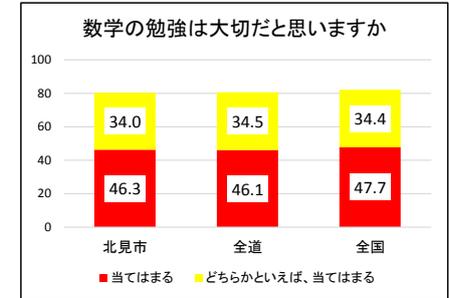
■ 北見市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:15校、生徒数:1,015名)

【教科全体の状況】

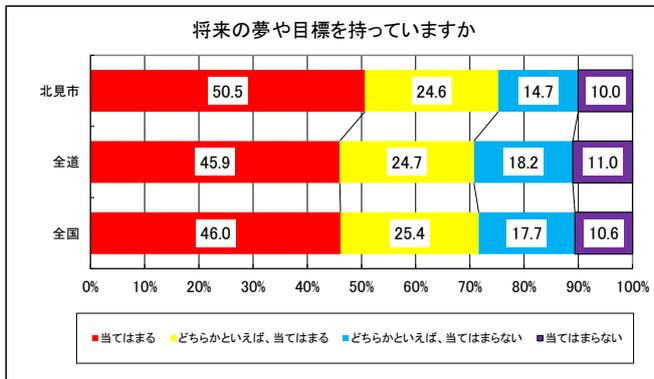
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したものの(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



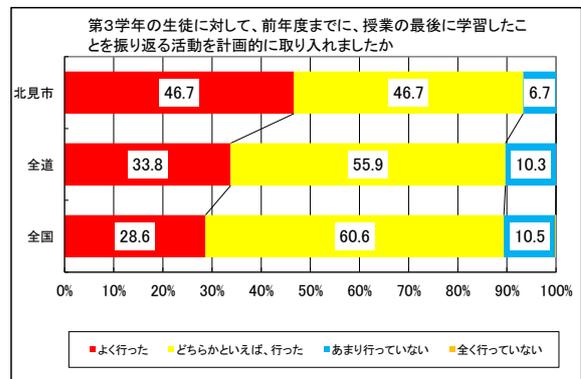
【生徒質問紙調査】



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aの「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の平均正答率が、他の領域と比較すると高い傾向にある。特に、「漢字の読み書き」や「故事成語の意味と使い方」の理解度が高い。 ○ 数学Aの「資料の活用」に関する理解度が全国平均を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校が、授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れることにより、生徒は学習内容が身に付いていることを実感し、学習意欲の向上につながっていると考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「数学の勉強は大切だと思う」という質問に、「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」と回答した生徒の割合が全道、全国と同程度である。 ○ 「将来の夢や目標を持っていますか」という質問に「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」と回答した生徒の割合が全道、全国よりも高い。 	
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れた」と回答した学校の割合が全道、全国よりも高い。 	

【北見市の学力向上策】

- ◎ 市研究指定校における指導力向上の取組
- ◎ 市学力向上推進委員会による「学習シート」の作成
- ◎ 「家庭学習の手引き」の作成
- ◎ 教育活動支援講師の配置
- ◎ 指導と評価の一体化を目指した研修会の実施